

加賀MaaS実証事業の報告について

令和3年3月26日（金）

加賀市地域公共交通活性化・再生協議会

□ 事業概要

- 事業期間 令和2年11月4日～令和3年3月31日
- 事業主体 加賀市地域公共交通活性化・再生協議会
- 委託先／業務名 株式会社MaaS Tech Japan / 加賀MaaS実証事業実施業務
実証事業設計・調査設計・システム基盤調製・アプリケーション検討・効果検証・報告とりまとめ
株式会社フォルク / 加賀MaaS実証事業支援業務
企画調査支援・調査現地対応・デザイン制作・広報周知・報告とりまとめ
- 事業費 38,000千円（国庫補助15,000千円・加賀市負担額23,000千円）
- 事業の目的 さまざまな交通のサービスを、要望に応じてアクセス可能な単一のモビリティサービスのように連携できる仕組みを（実験的に）導入し、その効果を検証したうえで公共交通や周辺のサービスの最適化を推進する。
- 効果検証項目
 - ✓ 塾の送迎の代替サービスによる子育て世代の送迎負担の軽減、及びそれによる時間的な制約の解消によって生活の質の向上の効果
 - ✓ 娯楽のための送迎サービスによる高齢者の外出促進、及びそれによる生活のしやすさの改善と免許返納の促進や地域経済への効果
 - ✓ 宿泊地と周辺店舗を直接結ぶ交通サービスによる観光客の回遊促進、及びそれによる観光客の移動満足度の向上と地域経済への効果
 - ✓ 公共交通の時刻・経路の検索、1日乗車デジタルチケットの表示、周辺店舗の情報・混雑度の表示、クーポンの表示などの機能を持つMaaSアプリの製作、及びその活用による移動利便性の向上の効果

□ 事業結果概要

● 効果検証項目ごとの評価（1）

✓ 塾の送迎の代替サービスによる子育て世代の送迎負担の軽減、及びそれによる時間的な制約の解消によって生活の質の向上の効果

◆ モニターの8割が週に2~3回送迎をしており、8割が送迎を負担に感じていると答えた。

◆ 30分~1時間の時間短縮が認められ、9割が仕事・家事・休憩などにその時間が充てられたと答えた。

- ・ 医療従事者であり、仕事がシフト制となっている。送迎が任せられることでシフトを決める勤務先に迷惑をかけることがなくなって満足している。
- ・ 保護者は送迎を負担に感じながらも、子どものために頑張っている人がほとんどではないかと考える。タクシーの活用策としてもよいのではないか。
- ・ 送迎時の経路で街灯が少なく暗い道があり、先日そこで事故があった。プロドライバーに送迎を任せることができ安心してありがたかった。

- ▶ 行動変容が確認でき生活の質の向上への寄与するサービスと判断できる。
- ▶ 事業化に向けサービスの仕組みの設計を進めていく。

□ 事業結果概要

●効果検証項目ごとの評価（2）

✓ 娯楽のための送迎サービスによる高齢者の外出促進、及びそれによる生活のしやすさの改善と免許返納の促進や地域経済への効果

◆免許があるモニターの全てが自身の運転に不安を感じており、免許返納を検討したいと答えた一方、ほとんどが週3日以上運転していると答えた。

◆モニターの7割が普段送迎をしてもらえる環境がないと答え、9割が外出の頻度が増えたと答えた。

◆全てのモニターが外出が増えたことで毎日の生活が楽しいと感じるようになったと答えた。

・行ったことがなかった公衆浴場にいくととても楽しむことができた。

・一人暮らしや自家用車を手放した人は行きたいところに行くのを諦めているように思う。手頃な価格で気軽に温泉や買い物に出かけられるサービスはありがたい。

・免許返納を予定している。今後のサービス化に期待したい。

▶ 行動変容が確認でき生活の質の向上への寄与するサービスと判断できる。

▶ 事業化に向けサービスの仕組みの設計を進めていく。

□ 事業結果概要

●効果検証項目ごとの評価（3）

✓ 宿泊地と周辺店舗を直接結ぶ交通サービスによる観光客の回遊促進、及びそれによる観光客の移動満足度の向上と地域経済への効果

◆バス路線が少ない場合でも対応できる便として、相応（バスより少し高いくらい）の金額であれば乗車したいという回答があった。

◆到着通知、スマホ決済、メッセージ機能などモバイル端末で完結できる機能の充実を求める声があった。

- ・土地勘のない町でも自在に移動できるのでとても便利だと思った。
- ・バス路線が少ない場合でもその合間を埋められ、移動できたので助かった。
- ・ちょっと見てみたいという場合にタクシーは使えないので、旅行者が少額で移動できる手段だったため乗車することにしたが、結果買い物をした。

- ▶ 行動変容が確認でき生活の質の向上への寄与するサービスと判断できる。
- ▶ 事業化に向けサービスの仕組みの設計を進めていく。

□ 事業結果概要

●効果検証項目ごとの評価（4）

- ✓ 公共交通の時刻・経路の検索、1日乗車デジタルチケットの表示、周辺店舗の情報・混雑度の表示、クーポンの表示などの機能を持つMaaSアプリの製作、及びその活用による移動利便性の向上の効果

◆多数のモニターがクーポン情報、混雑情報、コロナ感染防止対策情報など店舗の情報が詳しく行きたいと思うと答えた。

◆多数のモニターがフリーパスがあれば遠くまで行ってみようと思うと答え現金が不要になることが便利だと答えた。

- ・公共交通を使いやすくする機能：運休通知機能、店舗の詳細検索機能、目的地までの徒歩経路案内など
- ・施設等に行きやすくする機能：人気スポットの案内、散策プランの提案、映える写真等のデザイン、口コミやおすすめ度のわかりやすい表示など
- ・フリーパスを使いやすくする機能：電子マネーへの対応、年配にも使いやすい配慮
- ・そもそも、アプリがあっても既存の公共交通自体に不便があるため、機能の改善だけではなく公共交通の改善も必要。

- ▶ アプリを通じて様々な情報を利用者に併せて提供することで、一定の効果が認められた。
- ▶ 一方で、実験用のアプリでは多くの機能の不足や既存公共交通のサービス改善と併せて進めていく必要が指摘された。
- ▶ 事業化に向け、機能改善と交通体系の改善に取り組む。

事業結果からの課題整理

- ◆ アプリの機能面での課題
- ◆ 公共交通を使ってみての課題
- ◆ 利用者のニーズに合わせたデマンドの課題

- 実証事業を通じて様々な課題が浮彫りになった。
- 効果検証を受けて、それぞれの課題について改善するための開発や調整を進めていく。
- システム的な基盤や運営上の体制の根幹部分はR2年度において構築ができた。
- 各サービスのベストミックスを模索し、アプリはR3年度中にサービス化、交通体系の改善は順に調整にとりかかりたい。

- ・ 地域バス路線 (加賀温泉バス・キャンバス循環線)
- ・ 観光バス路線 (キャンバス)
- ・ 乗合タクシー (3エリア)

